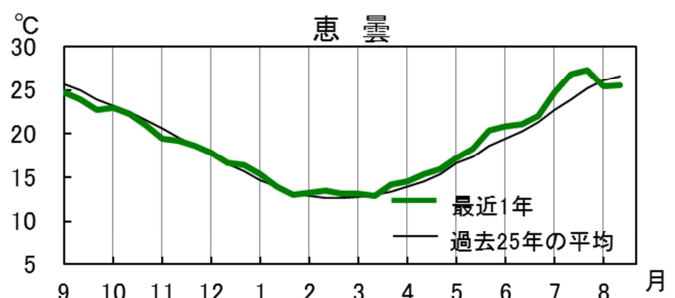
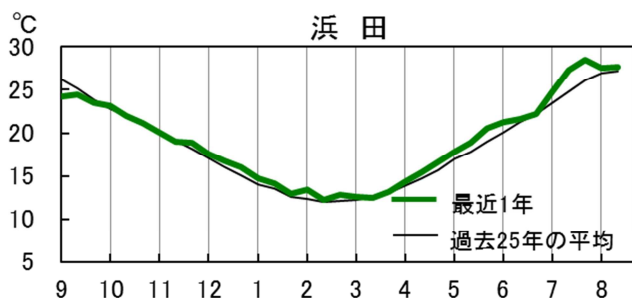




## 《7～8月の海況》

7月	月平均	平年差	評価
浜田	26.9℃	+2.1℃	かなり高め
恵曇	26.3℃	+2.3℃	はなはだ高め

沿岸定地水温は、浜田地区では、7月上旬は「かなり高め」、中旬は「はなはだ高め」、下旬は「かなり高め」となり、8月に入り上旬時点で「平年並み」で経過しています。恵曇地区では、7月上旬は「かなり高め」、中旬は「はなはだ高め」、下旬は「かなり高め」となり、8月に入り上旬時点で「平年並み」で経過しています。



## 《7月の漁況》

## 【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ、サバ類主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は15.2トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、マアジは120トンで平年の6割程度、サバ類も81トンで平年の9割程度となりました。隠岐地区ではマイワシ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は52.5トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、マイワシは4,854トンで平年の5.6倍となり、サバ類も310トンで平年の1.2倍となりました。しかし、例年7月に漁獲の主体となるマアジは、328トンで平年の1割程度に留まりました。

## 【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではケンサキイカ(全体の74%)とスルメイカ(全体の26%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は165kgで平年を上回りました。西郷地区(属人5トン以上)ではケンサキイカ(全体の89%)とスルメイカ(全体の11%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は34kgで平年を上回りました。

## 【ばいかご漁業】

石見地区のばいかご漁業における1隻1航海当りの漁獲量は918kgで平年を2割上回りましたが、航海数が少なかったため、総漁獲量は23トンで平年の8割に留まりました。また主漁獲対象であるエッチュウバイの総漁獲量は18トンで平年の7割で、1隻1航海当りの漁獲量は703kgで平年を1割上回りました。銘柄別では「豆」と「特大」が平年より多い傾向がありました。

## 【しいら漬け漁業】

石見地区のしいら漬け漁業はシイラ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は1.2トンと平年の7割程度となりました。魚種別の動向(総漁獲量)は、シイラは51トンで平年の6割程度、ヒラマサは0.7トンで平年の1割程度の漁獲量となりました。

## 【定置網漁業】

出雲地区ではサワラ類、クロマグロ、ホソトビウオ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は23.0トンで平年並みでした。魚種別の動向(総漁獲量)は、クロマグロは平年の12.7倍の漁獲量でした。石見地区ではマアジ、ケンサキイカ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は11.1トンで平年を下回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、クロマグロは平年の21.7倍の漁獲量でした。隠岐地区ではブリ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は15.3トンで平年を下回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、ブリは平年の2.5倍の漁獲量となりました。

## 【釣・縄】

出雲地区ではケンサキイカが主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は24kgで平年を上回りました。石見地区ではケンサキイカが主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は20kgで平年並みでした。隠岐地区ではケンサキイカ、カサゴ・メバル類が主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は17kgで平年を下回りました。

【平成 29 年 7 月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
中型まき網	浜田	マアジ、サバ類	213トン	79%	65%	15.2トン	157%	147%	◎
	隠岐	マイワシ	6,411トン	267%	153%	52.5トン	366%	183%	◎
イカ釣り (5トン以上)	浜田	ケンサキイカ、スルメイカ	43.0トン	1774%	121%	165kg	605%	201%	◎
	西郷	ケンサキイカ、スルメイカ	15.0トン	326%	280%	34kg	132%	161%	◎
ばいかご	石見	エッチュウバイ	23トン	67%	76%	918kg	104%	124%	◎
しいら漬け	石見	シイラ	52トン	44%	60%	1.2トン	49%	71%	▲
定置網 (大型)	出雲	サワラ類、クロマグロ、ホソトビウオ	299トン	169%	104%	23トン	169%	108%	○
	石見	マアジ、ケンサキイカ	44トン	92%	71%	11.1トン	92%	71%	▲
	隠岐	ブリ	46トン	51%	54%	15.3トン	51%	54%	▲
釣り・縄	出雲	ケンサキイカ	51トン	85%	88%	24kg	104%	113%	◎
	石見	ケンサキイカ	48トン	109%	80%	20kg	127%	105%	○
	隠岐	ケンサキイカ、カサゴ・メバル類	19トン	89%	72%	17kg	102%	93%	▲

平年比：過去5年（沖底のみ10年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下

大型定置網漁業は1統当り漁獲量です。